

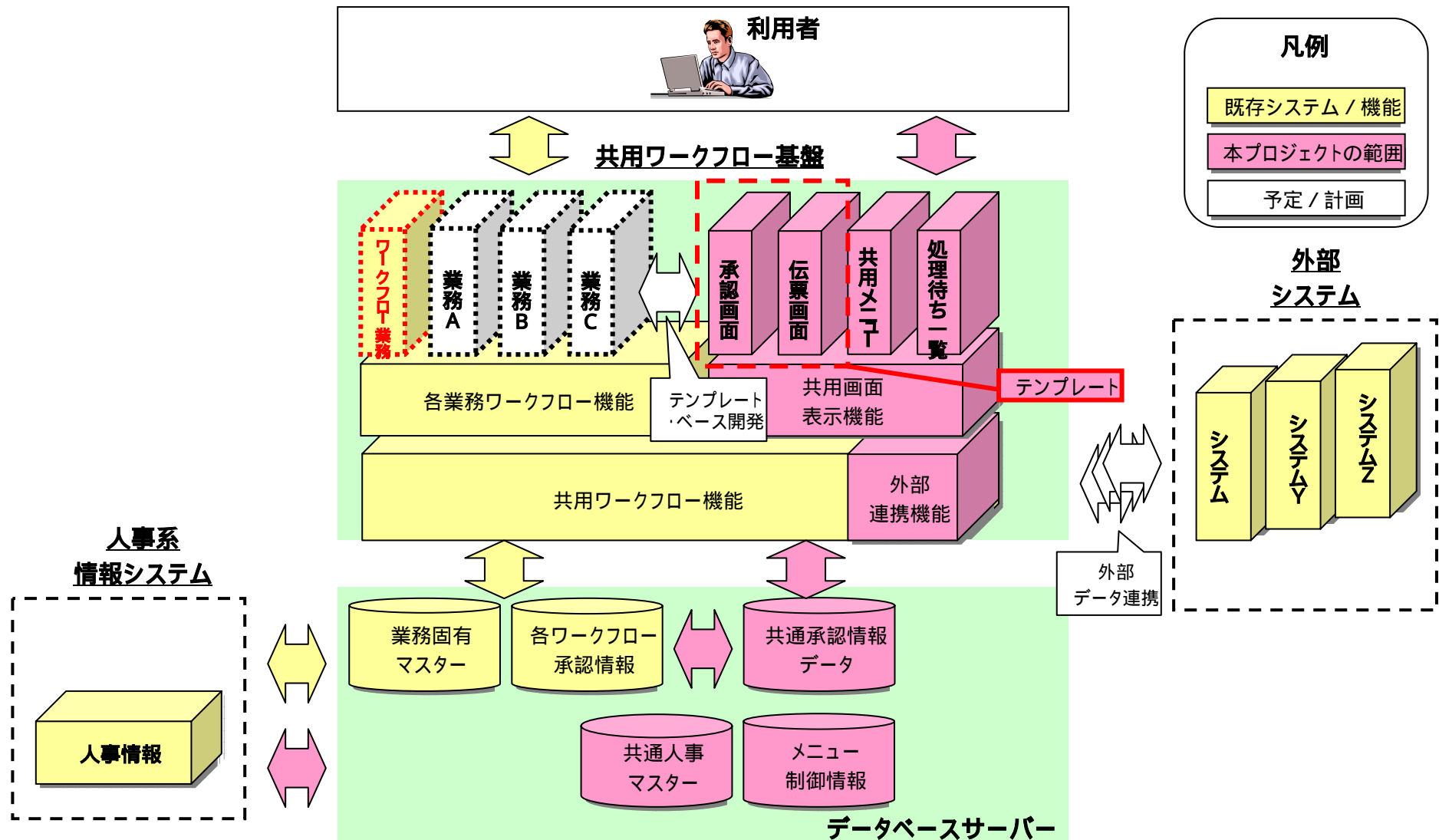


IBM Business Consulting Services KK.

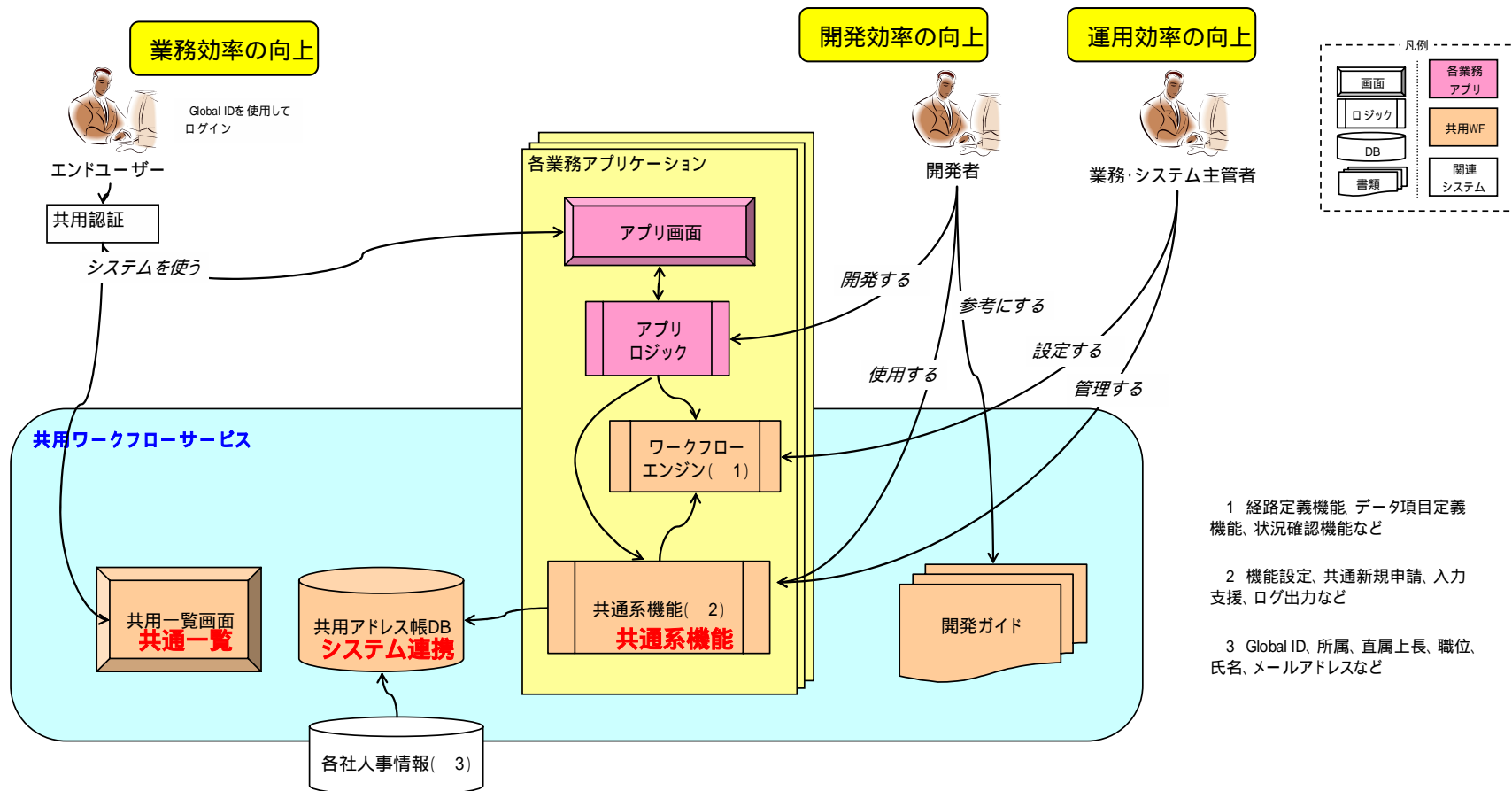
製造業様 共用ワークフロー基盤 事例紹介

IBM ビジネスコンサルティングサービス 株式会社
ワークフローコンサルティング

共用ワークフロー基盤は現行のワークフロー業務の基盤機能部分を拡張し、業務効率を向上させる基盤です。開発効率や稼働後の運用効率の向上を実現します。



共用ワークフロー基盤は、伝票の生成と表示を行う「共通系機能」、業務をまたがった一覧を行う「共通一覧機能」、そして人事情報との連携を行う「システム連携機能」から成り立ちます。



- ・ エンドユーザーは、Global IDを使用してログインし、各業務アプリケーションのアプリ画面、共用ワークフローシステムの共用一覧画面を操作します。
- ・ 開発者は、共用ワークフローサービスが提供する開発ガイドを参考にし、共通系機能を使用しながら、各業務アプリケーションを開発します。
- ・ 業務・システム管理者は、ワークフローエンジンに対して各種設定を行い、共通系機能を使用して業務・システムの管理をします。

共用ワークフロー基盤を導入することにより、操作性の統一、作業の簡素化と一元性が増し「社員の満足度向上」が得られます。そして、共通化によるコストダウンを図ることができます。

- 標準化GUIの策定に依る、操作の統一と操作性の改善
- 共用承認画面の提供に依る、承認作業の一元化と簡素化
- 伝票処理系業務アプリ・サービス構築用の共通インフラの利用
(アプリ開発 & 検証環境、サービス実施環境の一貫提供)
- 共通HRデータベースの活用
...共用認証に依る本人認証
...人事情報に依る承認権限付与
- 標準伝票テンプレートの利用

・社員の満足度向上
・エンドユーザー・コストダウン

・運用費用コストダウン
・システム開発費・コストダウン